

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2019年1月28日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド 世界の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■SDGsへの貢献が期待される企業の株式に投資を行います。 ■実質的な運用は、資産運用の世界的な潮流である「ESG投資」の手法を活用して、ロベコ・グループが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年2月7日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によって変更する場合があります。)

グローバルSDGs 株式ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

第 6 期

決算日 2025年2月7日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルSDGs 株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
2 期 (2021年 2 月 8 日)	12,757	0	8.2	92.3	1.2	17,025
3 期 (2022年 2 月 7 日)	14,672	0	15.0	91.8	1.1	30,766
4 期 (2023年 2 月 7 日)	15,389	0	4.9	92.5	1.0	30,942
5 期 (2024年 2 月 7 日)	19,197	0	24.7	93.0	0.6	28,370
6 期 (2025年 2 月 7 日)	22,128	0	15.3	92.6	0.7	28,280

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2024年 2 月 7 日	19,197	—	93.0	0.6
2 月末	20,020	4.3	94.3	0.6
3 月末	20,809	8.4	92.5	0.6
4 月末	21,157	10.2	93.8	0.7
5 月末	21,445	11.7	93.4	0.7
6 月末	22,546	17.4	94.2	0.7
7 月末	21,822	13.7	93.2	0.8
8 月末	21,576	12.4	93.9	0.7
9 月末	21,492	12.0	93.1	0.8
10 月末	22,543	17.4	93.7	0.8
11 月末	22,219	15.7	94.1	0.8
12 月末	22,401	16.7	93.2	0.7
2025年 1 月末	22,611	17.8	94.3	0.7
(期 末)				
2025年 2 月 7 日	22,128	15.3	92.6	0.7

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	19,197円
期末	22,128円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+15.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式の中から、SDGs(持続可能な開発目標)の達成への貢献が期待される企業の株式などに分散投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。



SDGs(エスディーゼーズ:Sustainable Development Goals)とは

2015年9月の国連サミットで採択された、2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界(あらゆる形の貧困を解消・不平等の撲滅・気候変動の改善など)を実現するための17の目標・169のターゲットから構成されています。

上昇要因

- AIプラットフォームに欠かせない先端技術を活用した半導体製造を行う台湾セミコンダクターの株価が、AI市場拡大のトレンドから恩恵を受けて上昇したこと
- 市場予想を上回る業績を発表したことに加え、シェア拡大も好感されたフォーティネットの株価が上昇したこと
- アジア事業が順調に成長しているリインシュアランス・グループ・オブ・アメリカの株価が上昇したこと

下落要因

- CEO後継問題の長期化や、トランプ政権による米国の洋上風力発電に対する厳しい姿勢が嫌気され、ノースランド・パワーの株価が下落したこと
- 市場予想を下回る決算と弱い業績見通しを発表したアカマイ・テクノロジーズの株価が下落したこと

投資環境について(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では対米ドルで円安が進みました。

グローバル株式市場

期を通じて、グローバル株式市場は総じて好調に推移しました。堅調な企業収益や欧米中央銀行の政策金利引き下げが、追い風となりました。特にエヌビディアやブロードコムなどのテクノロジー株が上昇を牽引し、AIが2024年の主要テーマとなりました。また、金融緩和へのシフトが市場の楽観的な見方を強め、中小型株や公益事業、金融、不動産などの幅広いセクターにも株価上昇が広がりました。

年末にFRB(米連邦準備制度理事会)がインフレの持続性について懸念を示し、2025

年の利下げ回数が減少する可能性を示唆したことで、株価は一時的に下落しましたが、期末にかけて再び上昇に転じました。

為替市場

期初は、米国の長期金利が上昇する中、日本銀行の金融緩和政策の継続により大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に一時的に円高が進みました。

期末にかけては、自民党総裁選やアメリカ大統領選が市場に懸念をもたらしたことで、また米国の利下げ期待が後退したことにより、再度円安が進みました。

ポートフォリオについて(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当ファンド

期を通じて、「グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド」の組入れを高位に保ちました。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

当ファンドは、基本的にマクロ経済などを考慮したトップダウンによる国別配分やセク

ター配分などを行っておりません。あくまで個別企業の中からSDGs達成への貢献が期待でき、ESG評価(環境、社会の諸問題への取り組み姿勢と経営方針や執行能力などに対する総合評価)も優れている企業を徹底的な調査活動などを通じて厳選し、ポートフォリオを構築しています。

●株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

●国別配分

米国、イギリス、日本などを組入上位としました。

●通貨別配分

米ドル、ユーロ、英ポンドなどを組入上位としました。

●業種配分

情報技術、ヘルスケア、金融などを組入上位としました。

●個別銘柄

米国の保険大手であるエーオン、台湾の半導体製造企業である台湾セミコンダクター、米国でオンライン・マーケットプレイスを提供するエッツィ、米国の環境インフラに特化したコンサルティングおよびエンジニアリング会社であるテトラテックなどを新規で購入しました。

一方で、コンテンツ配信ネットワークを提供する米国のアカマイ・テクノロジーズ、韓国の総合金融グループであるK B フィナンシャル、米国のスポーツウェア・メーカーであるコロンビア・スポーツウェアなどを全て売却しました。

マイクロソフト

世界最大級のソフトウェア大手企業でWindowsやOfficeを提供しているほか、ソフトウェアの開発及び製造等も展開しています。OS無償化やクラウド事業に注力しており、クラウドサービスの「Microsoft Azure」に注目しています。同社の製品及びライセンスは、情報技術における革新性を高め、経済的繁栄を支える信頼性の高いインフラ開発を可能としています(8&9*)。特にクラウドサービスでエネルギー効率改善に貢献している点を評価しています。また、ジェンダーの平等推進(5)においては育児休暇提供や若手からマネジメント層にいたる女性のシェアの確保に注力しています。取締役のほぼ半数が女性であること等を評価しています。

組入上位銘柄

エヌビディア

グラフィックスプロセッシングユニット(GPU)や人工知能(AI)などを手掛ける多国籍テクノロジー企業です。高い収益性に加え、技術革新やテクノロジーの先駆者としての強力な実績を持つ同社は、大規模なデータ処理にGPUを活用し、ディープラーニングを採用する顧客からのデータ・ソリューションに対する強い需要が今後も続く見込みです。同社の製品は、さまざまな業界に応用できる GPUテクノロジー、AI、ディープラーニングなどのテクノロジーの進歩に深く関わっており、動きがよい経済成長も(8)、産業と技術革新の基盤をつくろう(9)へ貢献しております。

※国連による「SDGs(Sustainable Development Goals) 世界を変えるための17の目標」より。

●ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率(対純資産総額、時価ベース)

相対的にSDG s 貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の組入比率は95.7%です。

<ご参考>

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドのESG投資の状況(2024年12月末時点)

●SDGsスコアとファンドの実質的な投資対象

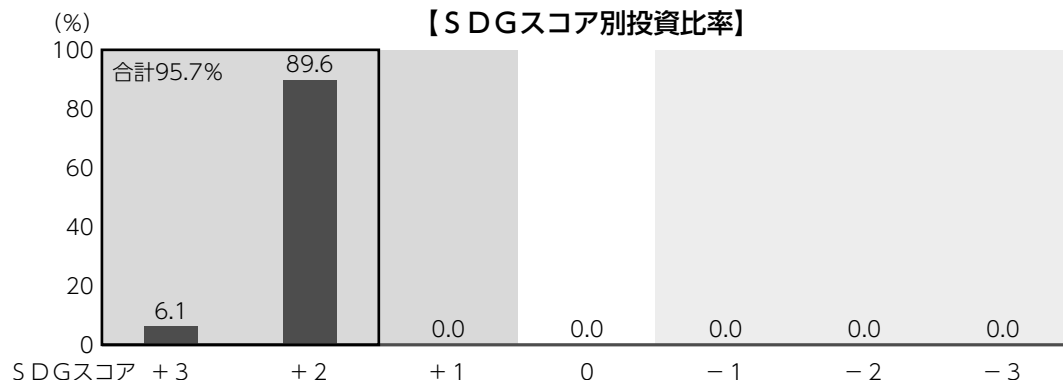
- ・各企業のSDGs貢献度評価(SDGフレームワーク)に基づいて、SDGsスコアを算出します。
SDGsスコアが上位の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGsスコア	
ポジティブ	高	+3	当ファンドの 実質的な投資対象
	中	+2	
	低	+1	
中立		0	
ネガティブ	低	-1	
	中	-2	
	高	-3	

※上記のSDGsスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

●(参考情報)グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドのSDGsスコアの状況

- ・2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGsスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額(現金等を含みます)に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(出所) ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

●ESGを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当ファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー（以下、『ロベコ』といいます。）の
スチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えております。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業（および国）は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG（環境・社会・ガバナンス（企業統治））統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

- 実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）
- 実施対象企業数：292社
- 成功事例となった割合：65%

議決権行使について

- 権利行使した株主総会数：7,042社
- 権利行使した議案総数：72,432件
- 会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

(日本語) スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

(英語) Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

ベンチマークとの差異について(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第6期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,128

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとした。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

金利は高止まりし、地政学リスクが高い状況が続く中、主要国の貸出基準が厳格化するなど経済状況は依然として厳しい状況にあります。インフレ率は徐々に鈍化しているもの

の、中央銀行の目標を上回っています。高水準のバリュエーションや収益期待によりグローバル株式市場はダウンサイド・リスクが高いと考えていることもあり、当ファンドでは引き続きディフェンシブな姿勢を継続しています。

しかし、このような市場環境は投資機会発掘の好機だと捉えており、引き続き当ファンドのボトムアップ・アプローチにより、あらゆる経済環境に対応可能でSDGsに貢献するビジネスモデルを持つ企業に注目し、株価水準が魅力的でクオリティの高い銘柄への投資を続けていきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバルSDGs 株式ファンド

1 万口当たりの費用明細 (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	366円	1.694%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は21,629円です。
(投 信 会 社)	(178)	(0.825)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(178)	(0.825)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(10)	(0.044)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.006	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.006)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	2	0.010	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.010)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.024)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	376	1.738	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

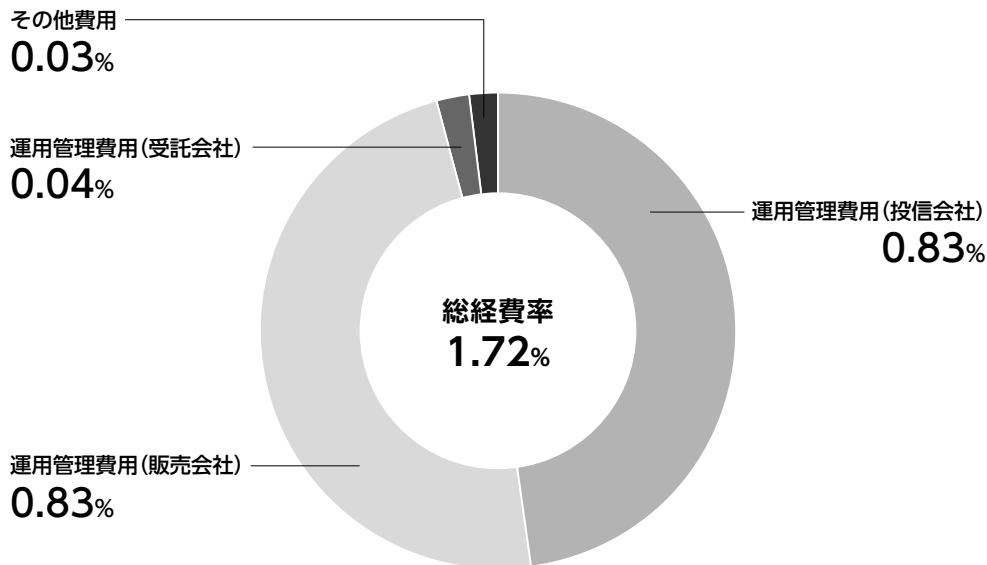
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.72%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド	千口 232, 241	千円 562, 970	千口 2, 225, 931	千円 5, 371, 470

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

項 目	当 期
	グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	10, 665, 712千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	27, 849, 683千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0. 38

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年 2 月 7 日現在)

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルSDG s エクイティ・マザーファンド	13,005,564	11,011,874	27,572,632

※グローバルSDG s エクイティ・マザーファンドの期末の受益権総口数は11,011,874,344口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年 2 月 7 日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルSDG s エクイティ・マザーファンド	27,572,632	96.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,043,191	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	28,615,823	100.0

※グローバルSDG s エクイティ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(25,912,395千円)の投資信託財産総額(27,863,829千円)に対する比率は93.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=151.30円、1 カナダ・ドル=105.69円、1 台湾・ドル=4.603円、1 イギリス・ポンド=188.01円、1 スイス・フラン=167.03円、1 デンマーク・クローネ=21.05円、1 ユーロ=157.05円です。

グローバルSDGs株式ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年2月7日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	28,615,823,723円
コール・ローン等	756,051,554
グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド(評価額)	27,572,632,169
未 収 入 金	287,140,000
(B) 負 債	335,722,100
未 払 解 約 金	84,865,002
未 払 信 託 報 酬	250,207,303
そ の 他 未 払 費 用	649,795
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	28,280,101,623
元 本	12,780,050,851
次 期 繰 越 損 益 金	15,500,050,772
(D) 受 益 権 総 口 数	12,780,050,851口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	22,128円

※当期における期首元本額14,778,450,031円、期中追加設定元本額1,838,563,661円、期中一部解約元本額3,836,962,841円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年2月8日 至2025年2月7日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,139,097円
受 取 利 息	1,148,615
支 払 利 息	△ 9,518
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,873,130,122
売 買 損 益	4,698,852,798
売 買 損 益	△ 825,722,676
(C) 信 託 報 酬 等	△ 503,895,168
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,370,374,051
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,830,554,483
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,299,122,238
(配 当 等 相 当 額)	(2,951,690,785)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,347,431,453)
(G) 合 計 (D + E + F)	15,500,050,772
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	15,500,050,772
追 加 信 託 差 損 益 金	6,299,122,238
(配 当 等 相 当 額)	(2,956,958,017)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,342,164,221)
分 配 準 備 積 立 金	9,200,928,534

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は130,766,330円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	365,536,611円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	3,004,837,440
(c) 収益調整金	6,299,122,238
(d) 分配準備積立金	5,830,554,483
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	15,500,050,772
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	12,128.32
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

第6期（2024年2月8日から2025年2月7日まで）

信託期間	無期限（設定日：2019年1月28日）
運用方針	■主として世界の取引所に上場している株式*の中から、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への貢献が期待される企業の株式に投資を行います。 ※不動産投資信託（REIT）、DR（預託証書）等も含みます。 ■SDGsへの貢献度に加え、企業のESG評価と収益性やバリュエーション等の分析・評価を行い、銘柄選択を行います。またSDGs各分野への分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ■株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をロベコ・スイス・エーゲーに委託します。なお、ロベコ・スイス・エーゲーは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部をロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィに再委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
2期(2021年2月8日)	13,314	10.2	94.6	1.2	16,614
3期(2022年2月7日)	15,635	17.4	94.2	1.2	30,000
4期(2023年2月7日)	16,698	6.8	94.8	1.0	30,191
5期(2024年2月7日)	21,282	27.5	95.4	0.7	27,678
6期(2025年2月7日)	25,039	17.7	94.9	0.8	27,572

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2024年2月7日	円 21,282	% —	% 95.4	% 0.7
2月末	22,241	4.5	96.6	0.6
3月末	23,170	8.9	94.7	0.7
4月末	23,601	10.9	95.7	0.7
5月末	23,964	12.6	95.4	0.7
6月末	25,253	18.7	96.0	0.7
7月末	24,466	15.0	94.8	0.8
8月末	24,219	13.8	96.2	0.8
9月末	24,157	13.5	95.3	0.8
10月末	25,402	19.4	95.8	0.8
11月末	25,063	17.8	96.0	0.8
12月末	25,309	18.9	95.0	0.8
2025年1月末	25,589	20.2	95.9	0.8
(期 末) 2025年2月7日	25,039	17.7	94.9	0.8

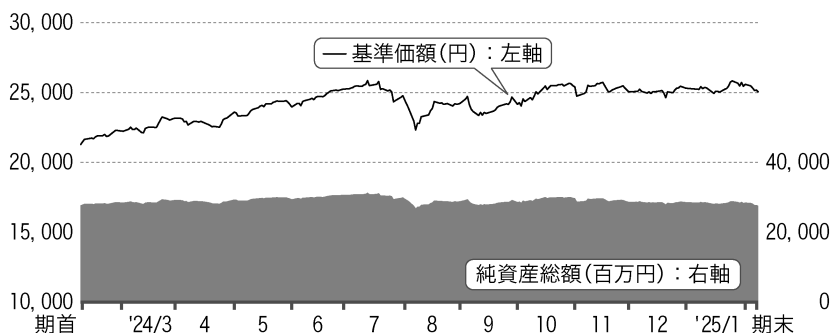
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

基準価額等の推移



期 首	21,282円
期 末	25,039円
騰 落 率	+17.7%

▶ 基準価額の主な変動要因(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当ファンドは、世界の取引所に上場している株式の中から、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への貢献が期待される企業の株式などに分散投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	・ AIプラットフォームに欠かせない先端技術を活用した半導体製造を行う台湾セミコンダクターの株価がAI市場拡大のトレンドから恩恵を受け上昇したこと ・ 市場予想を上回る業績を発表したことに加え、シェア拡大も好感されたフォーティネットの株価が上昇したこと ・ アジア事業が順調に成長しているリインシュアランス・グループ・オブ・アメリカの株価が上昇したこと
下落要因	・ CEO後継問題の長期化や、トランプ政権による米国の洋上風力発電に対する厳しい姿勢が嫌気されたノースランド・パワーの株価が下落したこと ・ 市場予想を下回る決算と弱い業績見通しを発表したアカマイ・テクノロジーズの株価が下落したこと

▶ 投資環境について(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では対米ドルで円安が進みました。

グローバル株式市場

期を通じて、グローバル株式市場は総じて好調に推移しました。堅調な企業収益や欧米中央銀行の政策金利引き下げが、追い風となりました。特にエヌビディアやブロードコムなどのテクノロジー株が上昇を牽引し、AIが2024年の主要テーマとなりました。また、金融緩和へのシフトが市場の楽観的な見方を強め、中小型株や公益事業、金融、不動産などの幅広いセクターにも株価上昇が広がりました。

年末にFRB（米連邦準備制度理事会）がインフレの持続性について懸念を示し、2025年の利下げ回数が減少する可能性を示唆したことで、株価は一時的に下落しましたが、期末にかけて再び上昇に転じました。

為替市場

期初は、米国の長期金利が上昇する中、日本銀行の金融緩和政策の継続により大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に一時的に円高が進みました。

期末にかけては、自民党総裁選やアメリカ大統領選が市場に懸念をもたらしたことで、また米国の利下げ期待が後退したことにより、再度円安が進みました。

▶ ポートフォリオについて(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当ファンドは、基本的にマクロ経済などを考慮したトップダウンによる国別配分やセクター配分などを行っておりません。あくまで個別企業の中からSDGs達成への貢献が期待でき、ESG評価（環境、社会の諸問題への取り組み姿勢と経営方針や執行能力などに対する総合評価）も優れている企業を徹底的な調査活動などを通じて厳選し、ポートフォリオを構築しています。

株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

国別配分

米国、イギリス、日本などを組入上位としました。

通貨別配分

米ドル、ユーロ、英ポンドなどを組入上位としました。

業種配分

情報技術、ヘルスケア、金融などを組入上位としました。

個別銘柄

米国の保険大手であるエーオン、台湾の半導体製造企業である台湾セミコンダクター、米国でオンライン・マーケットプレイスを提供するエッツィ、米国の環境インフラに特化したコンサルティングおよびエンジニアリング会社であるテトラテックなどを新規で購入しました。

一方で、コンテンツ配信ネットワークを提供する米国のアカマイ・テクノロジーズ、韓国の総合金融グループであるKBフィナンシャル、米国のスポーツウェア・メーカーであるコロンビア・スポーツウェアなどを全て売却しました。

マイクロソフト

世界最大級のソフトウェア大手企業でWindowsやOfficeを提供しているほか、ソフトウェアの開発及び製造等も展開しています。OS無償化やクラウド事業に注力しており、クラウドサービスの「Microsoft Azure」に注目しています。同社の製品及びライセンスは、情報技術における革新性を高め、経済的繁栄を支える信頼性の高いインフラ開発を可能としています（8&9*）。特にクラウドサービスでエネルギー効率改善に貢献している点を評価しています。また、ジェンダーの平等推進（5）においては育児休暇提供や若手からマネジメント層にいたる女性のシェアの確保に注力しています。取締役のほぼ半数が女性であること等を評価しています。

組入上位銘柄

エヌビディア

グラフィックスプロセッシングユニット（GPU）や人工知能（AI）などを手掛ける多国籍テクノロジー企業です。高い収益性に加え、技術革新やテクノロジーの先駆者としての強力な実績を持つ同社は、大規模なデータ処理にGPUを活用し、ディープラーニングを採用する顧客からのデータ・ソリューションに対する強い需要が今後も続く見込みです。同社の製品は、さまざまな業界に応用できるGPUテクノロジー、AI、ディープラーニングなどのテクノロジーの進歩に深く関わっており、働きがいも経済成長も（8）、産業と技術革新の基盤をつくろう（9）へ貢献しております。

※国連による「SDGs(Sustainable Development Goals)世界を変えるための17の目標」より。

●ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の組入比率は95.7%です。

<ご参考>

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドのESG投資の状況（2024年12月末時点）

●SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

- 各企業のSDGs貢献度評価（SDGフレームワーク）に基づいて、SDGスコアを算出します。SDGスコアが上位の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

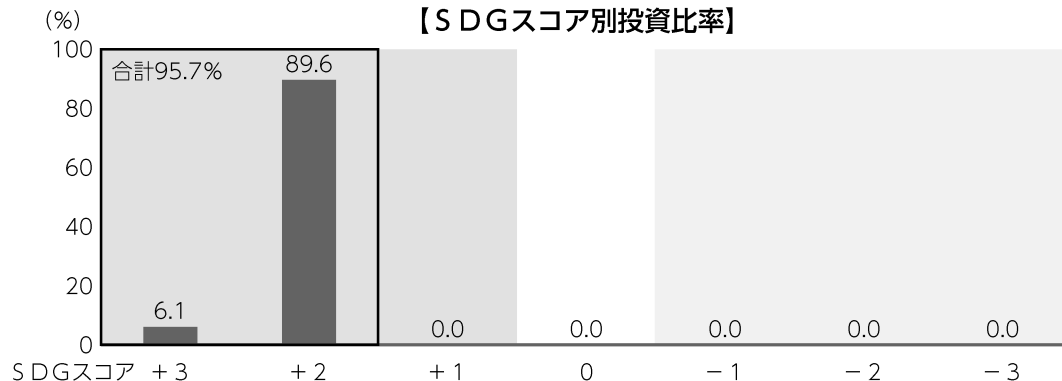
評価	インパクト	SDGスコア	
ポジティブ	高	+3	当ファンドの 実質的な投資対象
	中	+2	
	低	+1	
中立		0	
ネガティブ	低	-1	
	中	-2	
	高	-3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

● (参考情報) グローバルSDGsエクイティ・マザーファンドのSDGsスコアの状況

・2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGsスコア別の投資比率は以下の通りです。

【SDGsスコア別投資比率】



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額（現金等を含みます）に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(出所) ロベコ・スイス・エージェの情報を基に委託会社作成

● ESGを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当ファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージェ（以下、『ロベコ』といいます。）のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えております。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業（および国）は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG（環境・社会・ガバナンス（企業統治））統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

- 実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）
- 実施対象企業数：292社
- 成功事例となった割合：65%

議決権行使について

- 権利行使した株主総会数：7,042社
- 権利行使した議案総数：72,432件
- 会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

▶ ベンチマークとの差異について (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

金利は高止まりし、地政学リスクが高い状況が続く中、主要国の貸出基準が厳格化するなど経済状況は依然として厳しい状況にあります。インフレ率は徐々に鈍化しているものの、中央銀行の目標を上回っています。高水準のバリュエーションや収益期待によりグローバル株式市場はダウンサイド・リスクが高いと考えていることもあり、当ファンドでは引き続きディフェンシブな姿勢を継続しています。

しかし、このような市場環境は投資機会発掘の好機だと捉えており、引き続き当ファンドのボトムアップ・アプローチにより、あらゆる経済環境に対応可能でSDGsに貢献するビジネスモデルを持つ企業に注目し、株価水準が魅力的でクオリティの高い銘柄への投資を続けていきます。

■ 1万口当たりの費用明細(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	1円 (1)	0.006% (0.006)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.010 (0.010)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.025 (0.025) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	10	0.041	

期中の平均基準価額は24,258円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年2月8日から2025年2月7日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 － (37.2)	千円 － (－)	千株 121.6	千円 715,876
外 国	ア メ リ カ	百株 1,505.89 (690.57)	千アメリカ・ドル 11,444 (－)	百株 1,867.29	千アメリカ・ドル 28,350
	カ ナ ダ	百株 1,626.67	千カナダ・ドル 3,887	百株 354.38	千カナダ・ドル 647
	台 湾	百株 1,980	千台湾・ドル 155,264	百株 710	千台湾・ドル 74,125
	イ ギ リ ス	百株 －	千イギリス・ポンド －	百株 184.47	千イギリス・ポンド 943
	ス イ ス	百株 91.17	千スイス・フラン 859	百株 86.29	千スイス・フラン 1,317
	デ ン マ ー ク	百株 －	千デンマーク・クローネ －	百株 71.52	千デンマーク・クローネ 6,469
	韓 国	百株 －	千韓国・ウォン －	百株 1,196.87	千韓国・ウォン 8,642,939
	ユ ー ロ	百株 －	千ユーロ －	百株 155.85	千ユーロ 399
	オ ラ ン ダ	－	－	45.72	1,315
	ド イ ツ	－	－	701.91	852
国	ス ペ イ ン	－ (126.03)	－ (－)		
	そ の 他	－	－	159.46	877

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	10,665,712千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	27,849,683千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.38

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。
※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2024年2月8日から2025年2月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2025年2月7日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期	末
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
建設業(35.8%)			
積水ハウス	184.4	140.5	493,998
ゴム製品(ー)			
ブリヂストン	61.6	ー	ー
輸送用機器(36.4%)			
シマノ	24	24	502,080

銘柄	期首(前期末)	期	末
	株数	株数	評価額
	株数	株数	千円
サービス業(27.9%)			
セコム	53.3	74.4	384,796
合計	株数・金額	株数	千円
	銘柄数<比率>	3銘柄	1,380,874
		4銘柄	<5.0%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
CISCO SYSTEMS INC	509.3	509.3	3,171	479,834	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BROADCOM INC	35.01	—	—	—	半導体・半導体製造装置
COLGATE-PALMOLIVE CO	812.61	657.87	5,636	852,822	家庭用品・パーソナル用品
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	264.65	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TOPBUILD CORP	70.81	70.81	2,402	363,542	耐久消費財・アパレル
FORTINET INC	446.9	344.54	3,608	545,893	ソフトウェア・サービス
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	79.57	57.46	2,165	327,578	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	233.59	150.9	3,478	526,235	保険
ELI LILLY & CO	59.92	49.28	4,289	648,953	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ETSY INC	—	462.54	2,565	388,121	一般消費財・サービス流通・小売り
MERCK & CO. INC.	384.31	207	1,822	275,764	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARSH & MCLENNAN COS	180.75	222.92	5,037	762,248	保険
DARLING INGREDIENTS INC	272.75	272.75	1,050	158,878	食品・飲料・タバコ
COLUMBIA SPORTSWEAR CO	503.72	—	—	—	耐久消費財・アパレル
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	90.34	90.34	1,444	218,517	資本財
ACCENTURE PLC-CL A	109.31	109.31	4,234	640,606	ソフトウェア・サービス
SYNOPSYS INC	54.74	54.74	2,918	441,588	ソフトウェア・サービス
LINDE PLC	158.17	137.48	6,333	958,247	素材
TRAVELERS COS INC/THE	151.43	151.43	3,750	567,376	保険
UNITEDHEALTH GROUP INC	104.45	104.45	5,536	837,637	ヘルスケア機器・サービス

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

銘 柄		期首 (前期末)	期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
VISA INC-CLASS A SHARES		232.09	183.37	6,371	964,044	金融サービス
NVIDIA CORP		76.73	767.3	9,873	1,493,878	半導体・半導体製造装置
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP		122.67	—	—	—	銀行
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		94.44	94.44	5,408	818,332	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MASTERCARD INC - A		104.73	104.73	5,939	898,701	金融サービス
TETRA TECH INC		—	651.05	2,199	332,746	商業・専門サービス
BANK OF AMERICA CORP		956.43	956.43	4,565	690,835	銀行
APPLIED MATERIALS INC		119.99	147.15	2,689	406,982	半導体・半導体製造装置
CHECK POINT SOFTWARE TECH		260.58	207.03	4,398	665,439	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP		308.69	278.08	11,563	1,749,500	ソフトウェア・サービス
REGAL REXNORD CORP		103.1	103.1	1,472	222,863	資本財
NOMAD FOODS LTD		950.5	950.5	1,694	256,414	食品・飲料・タバコ
AON PLC-CLASS A		—	85.15	3,275	495,642	保険
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	7,852.28 30銘柄	8,181.45 29銘柄	118,897	17,989,227 <65.2%>	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
NORTHLAND POWER INC		—	1,272.29	2,132	225,368	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	— —	1,272.29 1銘柄	2,132	225,368 <0.8%>	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		—	1,270	141,605	651,836	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	— —	1,270 1銘柄	141,605	651,836 <2.4%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
RELX PLC		938.87	784.63	3,172	596,416	商業・専門サービス
ASTRAZENECA PLC		517.37	487.14	5,741	1,079,446	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,456.24 2銘柄	1,271.77 2銘柄	8,913	1,675,863 <6.1%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		98.19	63.79	1,835	306,539	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REG		147.15	186.43	1,444	241,330	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	245.34 2銘柄	250.22 2銘柄	3,280	547,870 <2.0%>	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK A/S-B		223.91	152.39	9,676	203,695	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	223.91 1銘柄	152.39 1銘柄	9,676	203,695 <0.7%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
KB FINANCIAL GROUP INC		932.32	—	—	—	銀行
SFA ENGINEERING CORP		264.55	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,196.87 2銘柄	— —	—	— <—>	
(ユーロ・・・オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SIGNIFY NV		155.85	—	—	—	資本財
KONINKLIJKE KPN NV		15,480.56	15,480.56	5,435	853,602	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	15,636.41 2銘柄	15,480.56 1銘柄	5,435	853,602 <3.1%>	

グローバルSDGsエクイティ・マザーファンド

銘 柄		期首(前期末)	期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ユーロ・・・フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE		百株 91.4	百株 91.4	千ユーロ 2,189	千円 343,787	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	91.4 1銘柄	91.4 1銘柄	2,189 —	343,787 <1.2%>	
(ユーロ・・・ドイツ) ALLIANZ SE-REG		百株 150.73	百株 105.01	千ユーロ 3,327	千円 522,625	保険
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	150.73 1銘柄	105.01 1銘柄	3,327 —	522,625 <1.9%>	
(ユーロ・・・スペイン) IBERDROLA SA		百株 3,364.04	百株 2,788.16	千ユーロ 3,790	千円 595,298	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	3,364.04 1銘柄	2,788.16 1銘柄	3,790 —	595,298 <2.2%>	
(ユーロ・・・フィンランド) KONE OYJ-B		百株 547.93	百株 547.93	千ユーロ 2,728	千円 428,540	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	547.93 1銘柄	547.93 1銘柄	2,728 —	428,540 <1.6%>	
(ユーロ・・・その他) UNILEVER PLC		百株 1,026.65	百株 867.19	千ユーロ 4,854	千円 762,403	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,026.65 1銘柄	867.19 1銘柄	4,854 —	762,403 <2.8%>	
ユーロ通貨計		株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	20,817.16 7銘柄	19,880.25 6銘柄	22,325 —	3,506,258 <12.7%>
合 計		株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	31,791.8 44銘柄	32,278.37 42銘柄	— —	24,800,120 <89.9%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3)外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)		期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		組入比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) HEALTHPEAK PROPERTIES INC		口 68,282	口 68,282	千アメリカ・ドル 1,373	千円 207,861	% 0.8
小 計	口 数 ・ 金 額	68,282	68,282	1,373	207,861	0.8
	銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<0.8%>	—
合 計	口 数 ・ 金 額	68,282	68,282	—	207,861	0.8
	銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<0.8%>	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■投資信託財産の構成

(2025年2月7日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 26,180,995	% 94.0
投 資 証 券	207,861	0.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,474,973	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	27,863,829	100.0

※期末における外貨建資産(25,912,395千円)の投資信託財産総額(27,863,829千円)に対する比率は93.0%です。
※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル=151.30円、1カナダ・ドル=105.69円、1台湾・ドル=4.603円、1イギリス・ポンド=188.01円、1スイス・フラン=167.03円、1デンマーク・クローネ=21.05円、1ユーロ=157.05円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年2月7日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	28,808,342,457円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	906,203,794
株 式 (評 価 額)	26,180,995,466
投 資 証 券 (評 価 額)	207,861,060
未 収 入 金	1,488,773,778
未 収 配 当 金	24,508,359
(B) 負 債	1,235,376,779
未 払 金	948,236,779
未 払 解 約 金	287,140,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	27,572,965,678
元 本	11,011,874,344
次 期 繰 越 損 益 金	16,561,091,334
(D) 受 益 権 総 口 数	11,011,874,344口
1万口当たり基準価額 (C/D)	25,039円

※当期における期首元本額13,005,564,014円、期中追加設定元本額232,241,747円、期中一部解約元本額2,225,931,417円です。
※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。
※期末における元本の内訳は、グローバルSDGs株式ファンド11,011,874,344円です。
※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■損益の状況

(自2024年2月8日 至2025年2月7日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	440,412,593円
受 取 配 当 金	417,525,038
受 取 利 息	22,873,395
そ の 他 収 益 金	20,442
支 払 利 息	△ 6,282
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,269,394,152
売 買 益	5,177,981,724
売 買 損	△ 908,587,572
(C) そ の 他 費 用 等	△ 7,078,066
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	4,702,728,679
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	14,673,172,985
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 3,145,538,583
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	330,728,253
(H) 合 計 (D+E+F+G)	16,561,091,334
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	16,561,091,334

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。